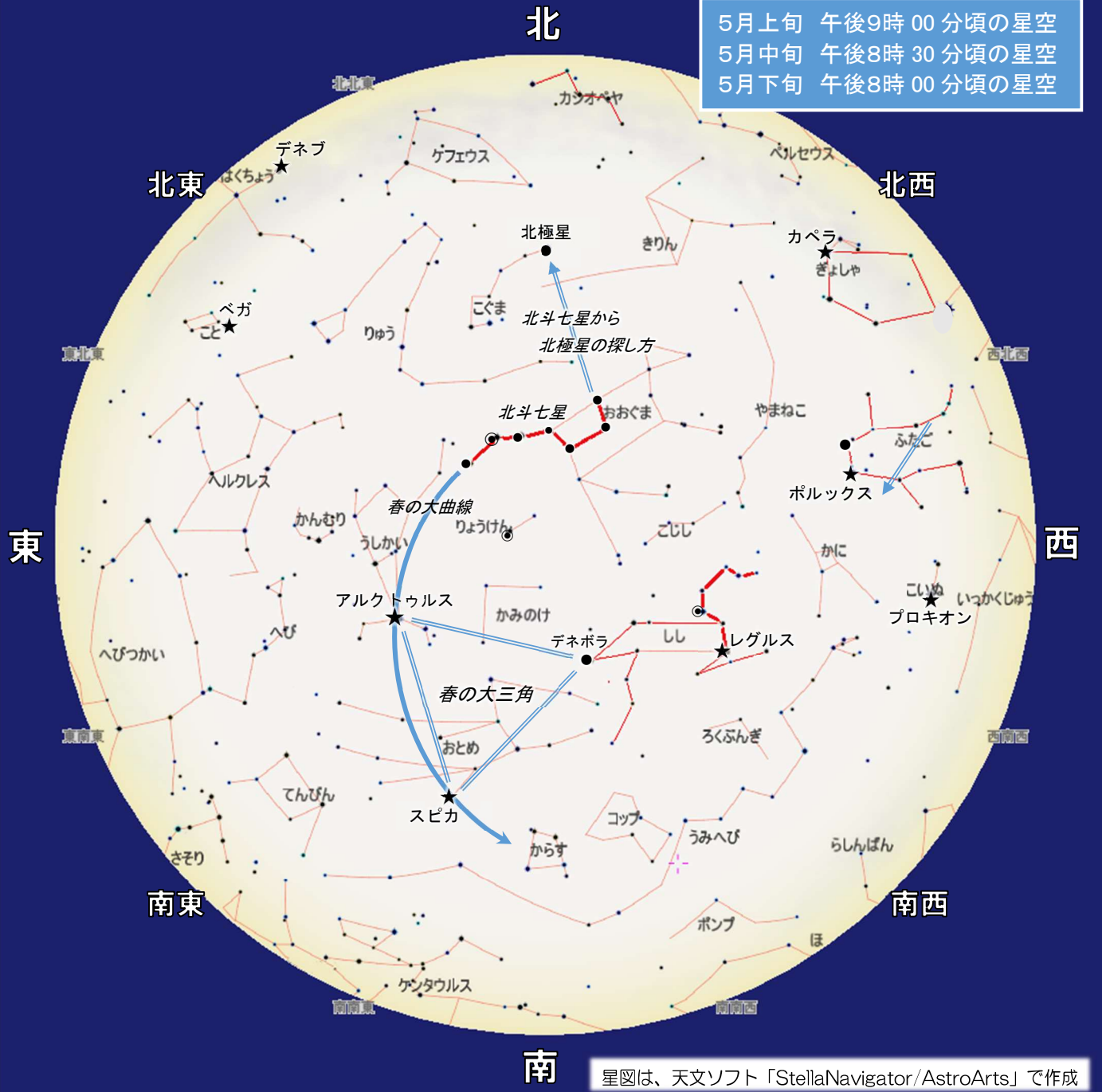


2022年 5月の星空案内



5月上旬 午後9時 00 分頃の星空
 5月中旬 午後8時 30 分頃の星空
 5月下旬 午後8時 00 分頃の星空



【5月の星空】

北の空高く、おおぐま座のしっぽのあたりに「北斗七星」が見えます。北斗七星の柄の部分カーブに沿ってそのまま延ばすと、うしかい座の1等星「アルクトゥルス」、おとめ座の1等星「スピカ」、さらにその先からす座をたどることができます。これが「春の大曲線」です。この2つの1等星に、しし座のしっぽの辺りに光る2等星「デネボラ」を加えると「春の大三角」になります。

【5月の惑星】

夜明け前の東の空に明るい惑星が集まっています。1日には「金星(-4.1等)」と「木星(-2.1等)」が大接近します。わずか14' (月の直径の半分程度)まで近づいて輝くようすは、肉眼でも双眼鏡でも望遠鏡でもそれぞれに楽しめます。その西側に「火星(0.9等)」と「土星(0.8等)」が並ぶようすが月末まで見られ、22~27日には細い月も並びます。

4月29日に東方最大離角を迎えた「水星」は、30日に夕方の低い西空でM45プレアデス星団(すばる)と最接近しましたが、5月初旬にも並んで見えています。